# 平成27年3月期 決算説明資料

【目》	₹ ]		
I . 平成	27年3月期 決算ダイジェスト	単·連	 1
Ⅱ. 平成	27年3月期 決算の概況		
1.	損益状況	単·連	 6
2.	資金平残 (国内業務部門)	単	 8
3.	利回·利鞘(国内業務部門)	単	
4.	役務取引等利益(国内業務部門)	単	
5.	有価証券関係損益	単	 9
6.	時価のある有価証券の評価損益	単∙連	
7.	デリバティブ取引	連	 11
8.	経営合理化の状況	単	 12
9.	業務純益	単	 13
10.	ROE	単·連	
11.	ROA	単	
12.	退職給付関連	単∙連	
13.	繰延税金資産	単∙連	 14
14.	自己資本比率(国際統一基準)	連•単	 15
Ⅲ. 貸出	1金等の状況		
1.	リスク管理債権の状況	単·連	 16
2.	貸倒引当金の状況	単·連	 17
3.	リスク管理債権に対する引当率	単·連	
4.	金融再生法開示債権の状況	単·連	
5.	金融再生法開示債権の保全状況	単	 18
*	引当率•保全率	単	 19
*	資産内容の開示における各種基準の比較	単	
6.	オフバランス化の状況	単	 20
7.	格付別倒産状況	単	
8.	業種別貸出状況等	単	 21
9.	貸出金の残高	単	 22
10.	預金の残高	単	 23
11.	個人向け預り資産の残高等	単·連	
12.	資金運用・調達勘定の平均残高等	単	 24
13.	預貸率•預証率	単	 25

# I. 平成27年3月期(平成26年度) 決算ダイジェスト

#### 1. 損益の概況

**〈単体〉** (単位:億円)

			00/T0 P #7	ᇬᄯᇬᄆᄬ		
			26年3月期	27年3月期	前期比	
1	業	務粗利益	2,031	2,044	(0.6%) 13	
2		国内業務部門利益	2,005	2,009	4	
3		資金利益	1,573	1,550	△ 23	
4		役務取引等利益	373	422	49	
5		特定取引利益	1	3	2	
6		その他業務利益	56	32	△ 24	
7		国際業務部門利益(外貨建部門)	26	34	8	
8	経	·費(Δ)	968	1,004	(3.7%) 36	
9		(参考)OHR (※1)	47.6%	49.1%	1.5%	
10		うち人件費(Δ)	422	445	23	
11		うち物件費(△)	491	496	5	
12	実	質業務純益 (1-8)	1,063	1,040	( $\triangle$ 2.1%) $\triangle$ <b>23</b>	
13	_	般貸倒引当金繰入額(△)	7	△ 27	△ 34	
14	業	務純益 (1-8-13)	1,055	1,067	(1.1%) <b>12</b>	
15	踮	時損益	△ 132	△ 47	85	
16		うち不良債権処理額(Δ)	117	34	△ 83	
17		うち株式等関係損益	19	15	△ 4	
18	経	常利益 (14+15)	923	1,020	(10.4%) 97	
19	特	別損益	27	10	△ 17	
20	法	:人税等合計(△)	363	355	Δ 8	
21	<b>4</b>	期純利益 (18+19-20)	587	675	(14.9%) 88	
22	与	信関係費用(Δ) (13+16)	125	7	(△93.9%) △ 118	
23		与信関係費用比率(※2)	0.13%	0.00%	△ 0.13%	
,					()は増減率	

#### く連結>

		26年3月期	27年3月期	前期」	比
24	連結経常利益	1,022	1,080	( 5.7%)	58
25	連結当期純利益	606	763	( 25.7%)	157
26	連結ROE(※3)	7.12%	8.35%		1.23%
27	うち負ののれん発生益を除くベース	7.12%	7.39%		0.27%
28	連結RORA(※4)	0.91%	1.10%		0.19%
29	連結役務取引等利益比率 (※5)	22.9%	24.7%		1.8%
				( )は増減3	<u>x</u>

#### <u> <単体></u>

#### ■ 業務粗利益(1)

国内資金利益および国内その他業務利益が減少したものの、国内役務取引等利益が前期比49億円増加したことから、業務粗利益は、前期比13億円増加の2,044億円。増益は2期連続。

#### ■ 経費(8)

営業力強化のための人員増加および利便性 向上や安全性強化のためのインフラ整備などに より、前期比 36億円増加したが、OHR(業務 粗利益経費率)については、49.1%と引き続き 低水準を維持。

#### **■ 実質業務純益(12)**

主に経費が増加したことから、前期比 23億円 減少の 1,040億円。

#### ■ 与信関係費用(22)

前期比 118億円減少の 7億円となり、与信 関係費用比率とともに過去最低水準。

#### ■ 経常利益(18)

与信関係費用が大幅に減少したことから、 前期比 97億円増加の 1,020億円。

#### ■当期純利益(21)

前期比 88億円増加し、過去最高益の675億円。増益は6期連続。

#### <連結>

#### ■連結当期純利益(25)

単体の増益に加え、グループ会社の資本構成 見直しによる負ののれん発生益の計上などに より、前期比 157億円増加し、過去最高益の 763億円。増益は6期連続。

また、連結ROEは、前期比 1.23%ポイント 上昇の 8.35%。

#### ■連結役務取引等利益比率(29)

単体の役務取引等利益が過去最高となったことに加え、浜銀TT証券の投資型商品販売も好調だったことから、前期比 1.8%ポイント上昇の24.7%。

#### (参考1)業務粗利益の推移 【単体】





#### (参考2) 与信関係費用・与信関係費用比率の推移 【単体】



#### (参考3)連結当期純利益・連結ROEの推移【連結】



#### 2. 貸出金の概況 <特別国際金融取引勘定を除く国内店分>

#### ①貸出金の期末残高 <単体>

(単位:億円)

				25年3月末	26年3月末	27年3月末	26年3月末比
貸出金 〈末残〉 С		93,794	94,913	97,612	( 2.8%) 2,699		
	中	小:	企業等貸出 A+B	76,251	76,925	78,971	( 2.6%) <b>2,046</b>
	中小企業向		小企業向け貸出 A	29,687	29,191	30,233	( 3.5%) 1,042
		個	人向け貸出 B	46,563	47,733	48,738	1,005
			うち住宅系ローン	43,093	44,227	45,137	( 2.0%) 910
			住宅ローン	29,715	30,370	30,916	( 1.7%) <b>546</b>
			アパートローン	13,378	13,856	14,220	( 2.6%) <b>364</b>

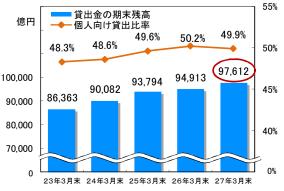
49.9% △ 0.3% 個人向け貸出比率 49.6% 50.2% в÷с

②貸出金の平均残高 <単体> (単位:億円) 25年3月期 26年3月期 27年3月期 26年3月期比 2.5%) 貸出金 〈平残〉 96,204 91,947 93,829 2,375 1.6%) 中小企業等貸出 <u>1,</u>294 76,400 74,679 77,694 1.0%) 中小企業向け貸出 A 29,690 29,351 29,673 322 2.0%) 個人向け貸出 В 44,989 47,049 48,021 972 ( 2.0%) うち住宅系ローン 41,601 43,586 44,484 898 1.5%) 住字ローン 28,578 30,073 30,527 454 3.2%) アパートローン 13,957 13,023 13,512 445

貸出金の期末残高は、中小企業向け貸出が 前期末比 3.5%増と増加に転じたことに加え、個人 向け貸出もアパートローンを中心に増加したことから、 前期末比 2.8%増の 9兆7,612億円。

貸出金の平均残高についても、中小企業向け貸出 および個人向け貸出がともに増加したことから、 前期比 2.5%増の 9兆6,204億円。

(参考1)貸出金の期末残高 および個人向け貸出比率の推移



#### (参考2)個人向け貸出の平均残高の推移



#### 3. 預金の概況 <特別国際金融取引勘定を除く国内店分>

1	①預金の期末残高 <単体> (単位:億円)							
		27年3月末	26年3月末比					
預	i金	〈末残〉	114,801	118,545	121,121	(2.1%) <b>2</b> ,576		
	うち個人預金		84,184	87,125	89,411	(2.6%) <b>2,286</b>		
	うち法人預金		21,655	22,274	23,167	(4.0%) <b>893</b>		

預金の期末残高は、個人預金、法人預金ともに 増加し、前期末比2.1%増の12兆1,121億円と、 初の12兆円台。

預金の平均残高についても、個人預金、法人預金 ともに増加し、前期比 2.8%増の 11兆6,160億円。

#### (参考)個人預金の平均残高の推移





#### 4. 個人向け預り資産の状況

#### 個人向け預り資産残高

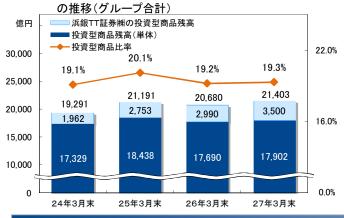
<単体> (単位:億円) 27年3月末 26年3月末比 25年3月末 26年3月末 投資信託 5,179 5.286 6.185 899 在金等保险 9,642 9,596 9,637 41 377 外貨預金 451 335 △ 42 公共債 3.165 2.428 1.744 △ 684 個人向け投資型商品合計 Α 18,438 17,690 17,902 212 個人預金(円貨預金) В 83.733 86.747 89.075 2.328 個人向け預り資産合計 C 102,172 104.437 106.977 2.540 個人向け投資型商品比率 18.0% 16.7%  $A \div C$ 16.9%  $\triangle$  0.2%

個人向け投資型商品は、単体の投資信託が過去最高の販売額となったことや、 浜銀TT証券の残高も順調に増加したこと から、グループ合計は、前期末比 723億円 増加の 2兆1,403億円。

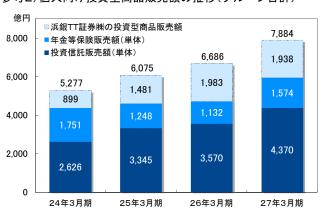
また、個人預金も増加したことから、 個人向け預り資産のグループ合計は、 前期末比 3,050億円増加の 11兆478億円と、初の11兆円台。

<u> 連結></u> (単位:億円) 浜銀TT証券(株)の 510 D 2.753 2.990 3.500 個人向け投資型商品 個人向け投資型商品 E = A + D20.680 21,403 723 21,191 グループ合計 個人向け預り資産 F = B + E104,925 107,428 110,478 3,050 グループ合計 個人向け投資型商品比率 E÷F 20.1% 19.2% 19.3% 0.19 |グループ合計

#### (参考1)個人向け投資型商品残高および投資型商品比率

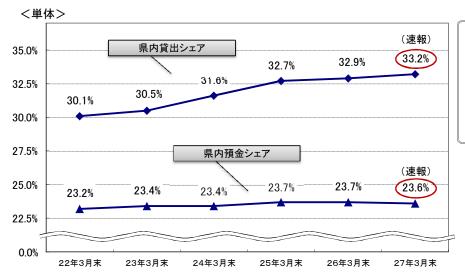


#### (参考2)個人向け投資型商品販売額の推移(グループ合計)



#### 5. 神奈川県内の状況

#### 神奈川県内における貸出・預金シェア



神奈川県内で積極的かつ円滑な資金供給に注力した結果、県内貸出シェアは前年度末比 0.3%ポイント上昇し、33.2%。

一方、預金については、個人預金、法人預金ともに増加したものの、県内預金シェアは前年度末からほぼ横ばいの、23.6%。

#### 6. 不良債権の状況

#### 金融再生法開示債権

<単体> (単位:億円) 26年3月末 27年3月末 25年3月末 26年3月末比 破産更生債権及びこれらに 475 437 530 93 準ずる債権(破綻先・実質破綻先) 危険債権(破綻懸念先) △ 21 1,354 1,372 1,351 要管理債権 286 261 196 △ 65 2,071 小計(不良債権残高) 2,117 2,079 8 Α 要管理債権以外の 10,001 10,034 9,437 △ 597 要注意先債権 正常先債権 В 83,639 84,536 87,737 3,201 正常債権 С 93.640 94.570 97.174 2.604 合計(総与信) D=A+C95,757 96,641 99.254 2,613 不良債権比率 Α÷D 2.2% 2.1 2.0 0.1% Δ (総与信に占める比率) 総与信に占める正常先  $B \div D$ 87.3% 87 4% 88.39 0.9% 債権の割合

不良債権残高(金融再生法基準)は、前年度末比 8億円増加し、2,079億円。

一方、正常先債権が増加したことから、不良債権比率は、 前年度末比 0.1%ポイント低下し、金融再生法導入(平成10 年)後最低水準の 2.0%。

また、総与信に占める正常先債権の割合については、前年度 末比 0.9%ポイント上昇し、88.3%。

#### (参考1)不良債権残高および不良債権比率の推移



(参考2)総与信に占める正常先債権の割合の推移



#### 7. 自己資本比率

リスク・アセット ※2

く連結>

<バーゼルII> 25年3月末 26年3月末 27年3月末 26年3月末比 (凍報値 総自己資本比率 13.99% 13.379 13.29% △ 0.08% (国際統一基準)※1 12.29% 0.27% Tier 1比率 11.57% 12 56% 11.28% 11.97% 12.28% 0.31% 普通株式等Tier1比率 ※3 総自己資本 9,360 8,833 9,169 336 8,668 Tier1 7,741 8,123 545 普通株式等Tier1 7,545 7,909 8,478 569 Tier2 1,618 710 501 △ 209

※1. 総自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する 資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するため の基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

66,864

66,056

68,984

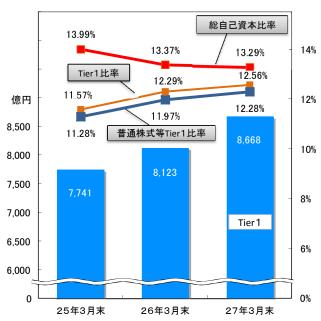
※2. 採用しているリスク・アセット算出方法 [信用リスク]基礎的内部格付手法 [オペレーショナル・リスク相当額]粗利益配分手法

中其	経営計画の目標指標	目標値
<b>%</b> 3	普通株式等Tier1比率	11%台程度

バーゼルⅢに基づく総自己資本比率は、劣後調達資金の 償還によりTier2が減少したことから、前年度末比 0.08% ポイント低下し、13.29%。

一方で、利益の積み上げにより、普通株式等Tier1比率は、 12.28%と前年度末比 0.31%ポイント上昇し、資本の質は 向上。

#### (参考)総自己資本比率·普通株式等Tier1比率等の推移



2,928

(単位:億円)

# 8. 業績予想

〈単体〉 (単位:億円)

1		•	11.>					` '	- 122 · 1/0/1 37
				26年9月期 実績	27年3月期 実績	27年9月期 予想	前中間期比	28年3月期 予想	前期比
1	業	務	粗利益	1,027	2,044	1,035	8	2,070	26
2		玉	内業務部門利益	1,008	2,009	1,014	6	2,022	13
3			資金利益	773	1,550	734	△ 39	1,464	△ 86
4			役務取引等利益	210	422	250	40	499	77
5			特定取引利益	1	3	2	1	4	1
6			その他業務利益	22	32	26	4	54	22
7		玉	際業務部門利益	18	34	21	3	47	13
8	経	費	(Δ)	506	1,004	505	Δ1	1,020	16
9	実	質:	業務純益	521	1,040	530	9	1,050	10
10	経	常	利益	510	1,020	515	5	1,025	5
11	当	期	(中間)純利益	333	675	345	12	690	15
12	与	·信l	関係費用(Δ)	2	7	0	△ 2	0	Δ7
13	17	侏날	当たり普通配当金	5円50銭	11円00銭	5円50銭	0円00銭	11円00銭	0円00銭
14	17	朱当	当たり特別配当金	-	2円00銭			未定	

# <u> <単体></u>

業務粗利益は、国内役務取引等利益の増加を主因に 2,070億円と増益を見込む。

経常利益および当期純利益 は、上記業務粗利益の増加に 加え、与信関係費用の減少な どにより、増益を見込む。

# <u><連結></u>

連結当期純利益は、前期の 特殊要因(負ののれん発生益 91億円)の影響等により減益 を見込むも、前期比 43億円減 少の 720億円を見込む。

#### <u> <配当></u>

1株当たり配当金予想については、配当方針にしたがい、普通配当金として年11円を予想。また、特別配当金の金額については、業績などを勘案し、改めて開示。

**〈連結〉** (単位:億円)

	**************************************				,		
		26年9月期 実績	27年3月期 実績	27年9月期 予想	前中間期比	28年3月期 予想	前期比
15	連結経常利益	570	1,080	555	Δ 15	1,110	30
16	連結当期(中間)純利益 (親会社株主に帰属する当期純利益)	350	763	360	10	720	△ 43

#### (参考1) 28年3月期 資金量見通し(国内業務部門)

(単位:億円)

(2) 1 () 10 (10) M (X = 2) (E) (E) (E) (N (M E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E)							( — <u>  — ;       )                              </u>
		26年9月期	27年3月期	27年9月期		28年3月期 ।	
		実績	実績	27年9月期 予想	前中間期比	28年3月期 予想	前期比
資金運用勘定	〈平残〉	119,885	121,177	123,100	3,215	123,600	2,423
貸出金		94,474	95,206	97,400	2,926	98,100	2,894
有価証券		20,756	21,697	21,500	744	21,300	△ 397
資金調達勘定	〈平残〉	121,275	123,174	129,300	8,025	129,700	6,526
預金		114,392	114,738	117,000	2,608	117,400	2,662

# (参考2) 28年3月期 利回・利鞘見通し(国内業務部門)

(単位:%)

			26年9月期 実績	27年3月期 実績	27年9月期 予想	前中間期比	28年3月期 予想	前期比
資	金運用利回	Α	1.32	1.31	1.23	△ 0.09	1.22	△ 0.09
	貸出金利回		1.39	1.37	1.31	△ 0.08	1.31	△ 0.06
	有価証券利回		1.16	1.18	0.96	△ 0.20	0.94	△ 0.24
資	金調達利回	В	0.04	0.03	0.04	0.00	0.04	0.01
	預金利回		0.03	0.03	0.03	0.00	0.03	0.00
経	費率		0.84	0.83	0.83	△ 0.01	0.83	0.00
資	金調達原価	С	0.84	0.82	0.80	△ 0.04	0.80	△ 0.02
資	金運用調達利回差	А-В	1.28	1.28	1.19	△ 0.09	1.18	△ 0.10
預	[貸金利鞘		0.51	0.51	0.44	△ 0.07	0.44	△ 0.07
総	資金利鞘	A-C	0.48	0.49	0.43	△ 0.05	0.42	△ 0.07

# Ⅱ. 平成27年3月期 決算の概況

# 1. 損益状況

【単体】 (単位:百万円)

【早件】			(単位:日万円)
	27年3月期	26年3月期比	26年3月期
		( 0.6% )	
業務 粗 利 益	204,486	1,300	203,186
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	227,880	17,543	210,337
国 内 業 務 粗 利 益	200,996	495	200,501
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	224,582	17,165	207,417
資 金 利 益	155,066	△ 2,248	157,314
役 務 取 引 等 利 益	42,269	4,870	37,399
特 定 取 引	379	198	181
その他業務利益	3,280	△ 2,326	5,606
(うち国債等債券損益)	△ 23,585	△ 16,669	△ 6,916
国際業務粗利益	3,490	805	2,685
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	3,298	379	2,919
資 金 利 益	1,531	347	1,184
役務取引等利益	365	33	332
特 定 取 引 科 益	40	45	
その他業務利益	1,552	380	1,172
(うち国債等債券損益)	1,332	426	
八ク凹    可    分    位 /	192	(3.7%)	△ ∠34
経費(除く臨時処理分)(△)	100,430	3,587	96,843
人	44,584	2,300	42,284
物 件 $\frac{\zeta(\Delta)}{\delta}$	49,630	504	49,126
税	6,215	784	5,431
176 <u>31</u> 2 (ZA)	0,213	/04 (Δ 2.1%)	J, <del>1</del> J I
実 質 業 務 純 益	104,055	△ 2,288	106,343
除く国債等債券損益(5勘定尻)	127,449	13,956	113,493
① 一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 2,725	△ 3,470	745
, ,		(1.1%)	. 10
業務 純 益	106,781	1,183	105,598
うち国債等債券損益(5勘定尻)	△ 23,393	△ 16,243	△ 7,150
臨 時 損 益	△ 4,743	8,495	△ 13,238
② 不 良 債 権 処 理 額 (△)	3,480	△ 8,296	11,776
貸 出 金 償 却(△)	1,372	△ 657	2,029
個別貸倒引当金繰入額(△)	3,455	△ 7,269	10,724
延滞債権等売却損(△)	22	△ 96	118
償 却 債 権 取 立 益	1,751	175	1,576
そ の 他 (Δ)	381	△ 98	479
株式等関係損益	1,576	△ 354	1,930
株式等売却益	1,598	△ 1,209	2,807
株 式 等 売 却 損 (△)	13	△ 811	824
株 式 等 償 却 (△)	8	△ 44	52
その他の臨時損益	△ 2,839	553	△ 3,392
	△ 2,009	( 10.4% )	△ 0,002
経 常 利 益	102,037	9,678	92,359
特 別 損 益	1,020	△ 1,754	2,774
固 定 資 産 処 分 損 益	1,020	1,469	△ 449
固 定 資 産 処 分 益	2,630	2,078	552
固定資産処分損(△)	1,610	608	1,002
退職給付信託設定益	-	△ 3,223	3,223
税 引 前 当 期 純 利 益	103,057	7,923	95,134
法人税、住民税及び事業税(△)	28,570	△ 4,239	32,809
	6,965	3,386	3,579
<u>                                    </u>	35,536		36,388
	33,330	(14.9%)	30,300
当期純利益	67,521	8,776	58,745
与 信 関 係 費 用 ( ① + ② ) (Δ)	755	(△ 93.9%) △ 11,766	12,521
	100	△ 11,700	12,021

【連結】 (単位:百万円)

				(年四:日2月17
		27年3月期	26年3月期比	26年3月期
			(△ 0.2%)	
連	結 粗 利 益	223,561	△ 464	224,025
	資 金 利 益	156,221	△ 3,125	159,346
	役務取引等利益	55,311	3,797	51,514
	特定取引利益	2,362	854	1,508
	その他業務利益	9,665	△ 1,990	11,655
営	業 経 費(△)	113,075	2,825	110,250
与	信 関 係 費 用(△)	3,429	△ 10,638	14,067
	貸 出 金 償 却(△)	3,646	△ 801	4,447
	個別貸倒引当金繰入額(△)	4,273	△ 7,064	11,337
	一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 2,150	△ 2,454	304
	償 却 債 権 取 立 益	2,759	108	2,651
	そ の 他(Δ)	419	△ 211	630
株	式等関係損益	308	△ 1,619	1,927
そ	の他	710	144	566
	-		(5.7%)	
経	常 利 益	108,074	5,874	102,200
特	別損益	10,611	7,849	2,762
	うち退職給付信託設定益	-	△ 3,223	3,223
	うち負ののれん発生益	9,101	9,101	-
税	金等調整前当期純利益	118,686	13,723	104,963
	法人税、住民税及び事業税(△)	31,774	△ 4,046	35,820
	法 人 税 等 調 整 額(△)	7,588	2,937	4,651
法	人 税 等 合 計(△)	39,362	△ 1,109	40,471
少	数株主損益調整前当期純利益	79,324	14,832	64,492
少	数 株 主 利 益(△)	2,999	△ 802	3,801
当	期 純 利 益	76,324	( 25.7% ) 15,634	60,690

(注)「連結粗利益」は、(資金運用収益一資金調達費用)+(役務取引等収益一役務取引等費用)+(特定取引収益一特定取引費用)+(その他業務収益ーその他業務費用)で算出しております。

(参考) (単位:百万円)

						27年3月期	26年3月期比	26年3月期
連	結	業	務	純	益	114,451	(\(\triangle 2.9\)\(\triangle 3,527\)	117,978

(注)「連結業務純益」は、単体実質業務純益+子会社経常利益(与信関係費用控除前) +関連会社経常利益×持分割合-内部取引(配当等)で算出しております。

(連結対象会社数) (単位:社)

	27年3月末	27年3月末 26年3月末比	
連結子会社数	12	1	11
持分法適用会社数	0	0	0

# 2. 資金平残(国内業務部門)

【単体】 (単位:億円)

				27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
資金	運用	勘5	Ē	121,177	3,579	117,598	△ 121	117,719
	貸出	金		95,206	2,037	93,169	1,714	91,455
		中小企業等貸出		77,223	1,136	76,087	1,655	74,432
			中小企業向け貸出	29,202	164	29,038	△ 405	29,443
			個人向け貸出	48,021	972	47,049	2,060	44,989
	有佃	証券	<b>*</b>	21,697	2,035	19,662	△ 2,288	21,950
		債績	券	20,482	2,084	18,398	△ 2,214	20,612
		株式	t	1,215	△ 48	1,263	△ 75	1,338
資金	調達	勘定	Ē	123,174	4,908	118,266	4,298	113,968
	預金		114,738	3,286	111,452	4,512	106,940	
		個人	人預金	88,185	2,569	85,616	3,066	82,550
	外剖	負債	<b>美</b>	5,945	1,226	4,719	△ 474	5,193

# 3. 利回·利鞘(国内業務部門)

【単体】 (単位:%)

			27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
資金	運用利回	Α	1.31	△ 0.08	1.39	△ 0.05	1.44
	貸出金利回		1.37	△ 0.11	1.48	△ 0.11	1.59
	有価証券利回		1.18	0.02	1.16	0.21	0.95
資金	調達利回	В	0.03	△ 0.02	0.05	△ 0.02	0.07
	預金利回		0.03	△ 0.01	0.04	0.00	0.04
	外部負債利回		0.08	△ 0.13	0.21	△ 0.21	0.42
経費	率		0.83	0.00	0.83	△ 0.03	0.86
資金	調達原価	С	0.82	△ 0.02	0.84	△ 0.05	0.89
資金	運用調達利回差	A-B	1.28	△ 0.06	1.34	△ 0.03	1.37
預貸	金利鞘		0.51	△ 0.10	0.61	△ 0.07	0.68
総資	金利鞘	A-C	0.49	△ 0.06	0.55	0.00	0.55

# 4. 役務取引等利益(国内業務部門)

【単体】 (単位:百万円)

		07 # 0 F #F		00 T 0 T #T		0 F F 0 F #F
		27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
役務取引	引等収益	56,385	5,221	51,164	3,942	47,222
預金	金•貸出業務	20,412	723	19,689	844	18,845
	ATM関連手数料	5,007	26	4,981	43	4,938
	口座振替	4,524	△ 45	4,569	36	4,533
	シ・ローン関連	3,464	492	2,972	261	2,711
為	 彗業務	9,779	30	9,749	264	9,485
証刻	券関連業務	14,772	1,436	13,336	2,309	11,027
	投資信託収益	12,899	1,173	11,726	1,963	9,763
代耳	里業務 理業務	724	△ 33	757	Δ 16	773
保証	護預り・貸金庫業務	1,657	△ 35	1,692	Δ 10	1,702
保証	証業務	615	△ 39	654	△ 72	726
その	の他	8,424	3,139	5,285	624	4,661
	年金等保険関連	7,510	2,953	4,557	334	4,223
役務取引	引等費用	14,115	351	13,764	△ 1,687	15,451
役務取引	引等利益	42,269	4,870	37,399	5,629	31,770

# 5. 有価証券関係損益

# ① 国債等債券損益

【単体】 (単位:百万円)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
国債等債券損益(5勘定尻)	△ 23,393	△ 16,243	△ 7,150	2,322	△ 9,472
売却益	1,978	△ 1,445	3,423	△ 795	4,218
償還益	_	△ 29	29	29	_
売却損 (△)	23,114	13,888	9,226	△ 3,637	12,863
償還損 (△)	2,211	857	1,354	562	792
償却 (△)	46	24	22	Δ 13	35

#### (参考)債券デリバティブ損益

(単位:百万円)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
債券デリバティブ損益	21,431	12,662	8,769	△ 3,355	12,124
国債等債券損益 (5勘定尻)+ 債券デリバティブ損益	△ 1,962	△ 3,580	1,618	Δ 1,033	2,651

# ② 株式等関係損益

【単体】 (単位:百万円)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
株式等関係損益(3勘定尻)	1,576	△ 354	1,930	3,411	△ 1,481
売却益	1,598	△ 1,209	2,807	2,645	162
売却損 (△)	13	△ 811	824	753	71
償却 (△)	8	△ 44	52	△ 1,520	1,572

#### (参考)株式の売切状況(取得原価ベース)

(単位:百万円)

	27年3月期 26年3月期比		26年3月期	25年3月期	
株式売切額	3,870	△ 7,895	11,765	11,260	505
期末株式残高	118,142	△ 3,258	121,400	△ 10,639	132,039
うち時価のあるもの	97,836	△ 617	98,453	△ 11,233	109,686

<sup>(</sup>注)株式売切額には、退職給付信託設定分を含んでおります。

# 6. 時価のある有価証券の評価損益

【単体】 (単位:百万円)

				27年3月末				26年	3月末	
		貸借対照表 計上額	評価損益	26年3月末比	評価益	評価損	貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
満	期保有目的	224,502	11,248	514	11,248	_	257,087	10,734	10,737	2
そ	の他有価証券	2,318,096	155,958	73,043	157,344	1,386	1,871,536	82,915	87,359	4,443
	株 式	211,878	114,042	49,414	114,424	381	163,081	64,628	66,597	1,969
	債 券	1,424,061	6,597	△ 2,550	7,270	673	1,324,322	9,147	9,387	239
	その他	682,156	35,318	26,179	35,650	331	384,132	9,139	11,374	2,235
合	計	2,542,598	167,207	73,557	168,593	1,386	2,128,624	93,650	98,097	4,446
	株 式	211,878	114,042	49,414	114,424	381	163,081	64,628	66,597	1,969
	債 券	1,648,563	17,845	△ 2,037	18,518	673	1,581,410	19,882	20,124	242
	その他	682,156	35,318	26,179	35,650	331	384,132	9,139	11,374	2,235

<sup>(</sup>注)1.「その他有価証券」については時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

<sup>2.</sup> 貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

【連結】 (単位:百万円)

				27年3月末				26年	3月末	
		連結貸借 対照表 計上額	評価損益	26年3月末比	評価益	評価損	連結貸借 対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
満	期保有目的	228,212	11,263	515	11,263	-	261,288	10,748	10,751	2
そ	の他有価証券	2,325,935	159,055	73,300	160,483	1,428	1,876,949	85,755	90,314	4,558
	株 式	219,714	117,139	49,672	117,563	423	168,489	67,467	69,551	2,084
	债 券	1,424,064	6,597	△ 2,550	7,270	673	1,324,327	9,147	9,387	239
	その他	682,156	35,318	26,179	35,650	331	384,132	9,139	11,374	2,235
合	計	2,554,147	170,318	73,815	171,747	1,428	2,138,237	96,503	101,065	4,561
	株 式	219,714	117,139	49,672	117,563	423	168,489	67,467	69,551	2,084
	债 券	1,652,276	17,860	△ 2,036	18,533	673	1,585,615	19,896	20,138	242
	その他	682,156	35,318	26,179	35,650	331	384,132	9,139	11,374	2,235

<sup>(</sup>注)1.「その他有価証券」については時価評価しておりますので、評価損益は連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

#### (参考)満期のある有価証券の(連結)決算日後の償還予定額

【単体】 (単位:百万円)

						(12.200)				
			27年	3月末		26年3月末				
		1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	
債	券	293,045	1,078,477	245,338	15,658	407,245	859,468	279,454	21,058	
	国 債	110,445	524,800	46,700	6,000	168,190	277,745	81,000	8,000	
	地方債	56,516	185,470	15,929	-	77,941	147,514	27,872	2,000	
	社 債	126,083	368,206	182,709	9,658	161,113	434,208	170,582	11,058	
7	の他	37,386	196,792	38,547	303,856	9,048	137,374	4,425	129,170	
슽	<b>計</b>	330,432	1,275,269	283,885	319,514	416,293	996,843	283,879	150,228	

<sup>(</sup>注)貸借対照表の「有価証券」について記載しております。

【連結】 (単位:百万円)

						-		\—	<u>ユ・ロノノー 1/</u>
			27年	3月末		26年3月末			
		1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
債	券	294,557	1,080,477	245,538	15,658	410,249	860,468	279,654	21,058
	国 債	111,945	526,300	46,700	6,000	171,190	278,245	81,000	8,000
	地方債	56,516	185,970	16,129	-	77,941	148,014	28,072	2,000
	社 債	126,095	368,206	182,709	9,658	161,117	434,208	170,582	11,058
そ	の他	37,386	196,792	38,577	303,856	9,048	137,374	4,425	129,170
合	計	331,943	1,277,269	284,115	319,514	419,298	997,843	284,079	150,228

<sup>(</sup>注)連結貸借対照表の「有価証券」について記載しております。

<sup>2.</sup> 連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

#### (参考)有価証券の種類別残高推移

【単体】 (単位:百万円)

_	- r r · <b>2</b>					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末		
有価証券		2,461,869	411,629	2,050,240	△ 176,742	2,226,982		
	国債	700,195	156,934	543,261	△ 327,525	870,786		
	地方債	258,822	1,900	256,922	25,795	231,127		
	社債	689,545	△ 91,681	781,226	34,830	746,396		
	株式	232,184	46,156	186,028	△ 1,402	187,430		
	その他の証券	581,120	298,320	282,800	91,559	191,241		

【連結】 (単位:百万円)

						11
		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
有	価証券	2,460,453	415,712	2,044,741	△ 174,889	2,219,630
	国債	703,206	156,444	546,762	△ 326,527	873,289
	地方債	259,522	1,900	257,622	25,796	231,826
	社債	689,548	△ 91,683	781,231	34,829	746,402
	株式	227,996	50,715	177,281	△ 533	177,814
	その他の証券	580,180	298,336	281,844	91,547	190,297

# 7. デリバティブ取引 【連結】

①金利関連取引 (単位:百万円)

区分	種類		27年3月末			26年3月末			
巨刀	作里块	契約額等	時価	評価損益	契約額等	契約額等 時価			
金融商品 取引所	金利先物	5,966	△ 7	△ 7	1	I	ı		
店頭	金利スワップ	4,897,061	8,867	8,867	4,540,507	7,526	7,526		
<b>卢</b> 骐	その他	32,648	△ 3	415	57,125	△ 14	591		
合	計		8,856	9,276		7,511	8,117		

<sup>(</sup>注)ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

②通貨関連取引 (単位:百万円)

区分	種類		27年3月末	26年3月末	月末		
<b>卢</b> 刀	性块	契約額等	時価	評価損益	契約額等	評価損益	
	通貨スワップ	49,475	165	165	71,057	290	290
店 頭	為替予約	271,078	△ 1,232	△ 1,232	243,296	378	378
	通貨オプション	54,609	10	268	56,315	6	327
合	計		△ 1,056	△ 798		675	996

<sup>(</sup>注)へッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

③株式関連取引

該当事項はありません。

④債券関連取引 (単位:百万円)

区分	種類	27年3月末				26年3月末		
区刀	性規	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
金融商品 取引所	債券先物	10,855	Δ7	△ 7	579	0	0	
合	計		△ 7	△ 7		0	0	

⑤商品関連取引 該当事項はありません。

⑥クレジット・デリバティブ取引 該当事項はありません。

# 8. 経営合理化の状況

① 経費の推移 【単体】 (単位:百万円)

<u> </u>			-		(+ B : D / J / J
	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
人件費	44,584	2,300	42,284	2,003	40,281
物件費	49,630	504	49,126	△ 1,418	50,544
税金	6,215	784	5,431	△ 238	5,669
経費	100,430	3,587	96,843	348	96,495
(参考)	=				(単位:%)
OHR	49.1	1.5	47.6	0.0	47.6

# ② 営業経費の内訳

【単体】 (単位:百万円)

_	<b>──</b>  'T` <b>⊿</b>					( <u>+                                      </u>
		27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
	給料·手当	35,025	1,137	33,888	617	33,271
	退職給付費用	4,698	△ 795	5,493	△ 138	5,631
	福利厚生費	320	1	319	△ 5	324
	減価償却費	7,759	70	7,689	△ 727	8,416
	土地建物機械賃借料	6,539	61	6,478	△ 55	6,533
	営繕費	584	290	294	△ 75	369
	消耗品費	1,109	71	1,038	△ 64	1,102
	給水光熱費	1,330	112	1,218	35	1,183
	旅費	207	17	190	Δ2	192
	通信費	1,010	Δ3	1,013	△ 32	1,045
	広告宣伝費	954	229	725	106	619
	諸会費·寄付金·交際費	405	5	400	4	396
	租税公課	6,215	784	5,431	△ 238	5,669
	その他	38,199	1,195	37,004	645	36,359
逹	業経費	104,362	3,174	101,188	72	101,116

# ③ 人員の推移

【単体】 (単位:人)

	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
総人員	4,651	39	4,612	19	4,593
実働人員	3,902	31	3,871	17	3,854
役員	14	Δ1	15	0	15
執行役員	13	3	10	0	10

# ④ 店舗等の推移

# 【単体】

《国内店舗数の推移》 (単位:店舗、カ所)

	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
国内店舗数	204	0	204	0	204
うち出張所	8	0	8	0	8
うち神奈川県内店舗数	179	0	179	0	179
無人店舗数	406	1	405	4	401
うち神奈川県内	358	1	357	1	356
住宅ローンセンター	23	Δ3	26	0	26
うち神奈川県内	20	△ 3	23	0	23

《海外拠点数の推移》 (単位:店舗、カ所)

		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
	支店	1	0	1	0	1
	出張所	0	0	0	0	0
	駐在員事務所	4	0	4	0	4
执	L 点数	5	0	5	0	5
玛	見地法人	0	0	0	0	0

# 9. 業務純益

【単体】 (単位:百万円)

· · · · _					
	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
実質業務純益	104,055	△ 2,288	106,343	494	105,849
職員一人当たり(千円)	26,773	△ 759	27,532	192	27,340
業務純益	106,781	1,183	105,598	△ 6,685	112,283
職員一人当たり(千円)	27,474	135	27,339	△ 1,663	29,002

<sup>(</sup>注)職員数は、実働人員(出向者を除くべース)の平均残高を使用しております。

#### 10. ROE

【単体】 (単位:%)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
実質業務純益ベース	11.52	△ 1.02	12.54	△ 0.62	13.16
当期純利益ベース	7.47	0.55	6.92	0.29	6.63

【連結】 (単位:%)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
当期純利益ベース	8.35	1.23	7.12	0.29	6.83

# 11. ROA

【単体】 (単位:%)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
実質業務純益ベース	0.76	△ 0.05	0.81	△ 0.03	0.84
当期純利益ベース	0.49	0.04	0.45	0.03	0.42

# 12. 退職給付関連

①退職給付債務残高

【単体】 (単位:百万円)

_					
	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
退職給付債務	81,810	4,904	76,906	△ 1,538	78,444
(割引率)	(0.9%)	( △0.5% )	(1.4%)	( 0.0% )	(1.4%)
年金資産	114,202	21,175	93,027	15,970	77,057
前払年金費用	△ 30,682	△ 1,410	△ 29,272	△ 6,972	△ 22,300
未認識数理計算上の差異	△ 1,709	△ 14,861	13,152	△ 10,535	23,687

【連結】 (単位:百万円)

	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
退職給付債務	82,064	4,942	77,122		
年金資産	114,202	21,175	93,027		
退職給付に係る資産	△ 32,392	△ 16,272	△ 16,120		
退職給付に係る負債	253	37	216		
未認識数理計算上の差異(税効果控除前)	△ 1,709	△ 14,861	13,152		

<sup>(</sup>注)退職給付債務には、非積立型制度の退職給付債務を含めて表示しております。

(単位:百万円)

	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
退職給付債務					78,648
年金資産					77,057
前払年金費用					△ 22,300
退職給付引当金					203
未認識数理計算上の差異					23,687

#### ②退職給付費用

〔単体〕 (単位:百万円)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
退職給付費用	4,698	△ 795	5,493	△ 138	5,631
勤務費用	1,587	19	1,568	203	1,365
利息費用	1,057	△ 40	1,097	△ 358	1,455
期待運用収益	△ 2,068	△ 353	△ 1,715	292	△ 2,007
数理計算上の差異の費用処理額	3,690	△ 428	4,118	△ 231	4,349
その他	432	9	423	△ 45	468

【連結】 (単位:百万円)

		27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
į	職給付費用	4,759	△ 796	5,555	△ 128	5,683
	勤務費用	1,631	16	1,615	198	1,417
	利息費用	1,057	△ 40	1,097	△ 358	1,455
	期待運用収益	△ 2,068	△ 353	△ 1,715	292	△ 2,007
	数理計算上の差異の費用処理額	3,690	△ 428	4,118	△ 231	4,349
	その他	448	10	438	△ 30	468

<sup>(</sup>注)確定拠出制度に係る退職給付費用を含めて記載しております。

#### 13. 繰延税金資産

繰延税金資産・負債の主な発生原因別内訳

〔単体〕 (単位:百万円)

			27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
	貸倒引当金		25,081	△ 2,827	27,908	△ 905	28,813
	退職給付引当金		5,339	△ 337	5,676	212	5,464
	有価証券有税償却		2,489	△ 276	2,765	△ 513	3,278
	その他		7,667	△ 2,405	10,072	△ 131	10,203
絼	延税金資産小計	Α	40,577	△ 5,846	46,423	△ 1,337	47,760
릠	·価性引当額	В	△ 2,945	317	△ 3,262	34	△ 3,296
繰延	税金資産合計(A+B)	С	37,631	△ 5,529	43,160	△ 1,303	44,463
	その他有価証券評価差額金	<u> </u>	48,553	20,796	27,757	55	27,702
	退職給付信託設定益		6,569	△ 694	7,263	1,148	6,115
	その他		5,122	987	4,135	1,162	2,973
繰延	税金負債合計	D	60,245	21,089	39,156	2,364	36,792
繰延	税金資産(純額)の計上額(	C-D)	△ 22,613	△ 26,616	4,003	△ 3,668	7,671
	他有価証券評価差額等にかかる 負債(資産)を除く繰延税金資産		25,959	△ 5,806	31,765	△ 3,598	35,363

【連結】 (単位:百万円)

	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
繰延税金資産(純額)の計上額	△ 17,203	△ 33,177	15,974	△ 749	16,723
その他有価証券評価差額、退職給付に係 る調整累計額等にかかる繰延税金負債(資 産)を除く繰延税金資産	32,926	△ 7,151	40,077	△ 4,666	44,743

#### 【参考】

当行は、「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い(日本公認会計士協会監査委員会報告第66号)」第5項第1号における「例示区分②」(業績は安定しているが、期末における将来減算一時差異を十分に上回るほどの課税所得がない会社等)に該当しております。

# 14. 自己資本比率(国際統一基準)

当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用するとともに、マーケット・リスク規制を導入しております。

また、「第3の柱(市場規律)」に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」および「連結レバレッジ比率に関する開示事項」は、インターネット上の当行のウェブサイト(http://www.boy.co.jp/shareholder/zaimu/index.html)に掲載いたします。

【連結】 (単位:億円)

					(辛四. 応门)
	27年3月末	[速報値]	26年3月末		25年3月末
		26年3月末比		25年3月末比	
(1)総自己資本比率 (5)÷(6)	13.29 %	△ 0.08 %	13.37 %	△ 0.62 %	13.99 %
Tier 1比率 (2)÷(6)	12.56 %	0.27 %	12.29 %	0.72 %	11.57 %
普通株式等Tier 1比率 (3)÷(6)	12.28 %	0.31 %	11.97 %	0.69 %	11.28 %
(2)Tier 1資本	8,668	545	8,123	382	7,741
(3)普通株式等Tier 1資本	8,478	569	7,909	364	7,545
うち、その他の包括利益累計額	587	424	163	163	-
その他Tier 1資本	190	△ 23	213	17	196
うち、適格旧Tier 1資本調達手段の額	280	△ 40	320	△ 40	360
(4)Tier 2資本	501	△ 209	710	△ 908	1,618
うち、適格旧Tier 2資本調達手段の額	-	△ 300	300	△ 863	1,163
うち、その他の包括利益累計額に係る経過措置による算入額	572	72	500	△ 105	605
(5)総自己資本(2)+(4)	9,169	336	8,833	△ 527	9,360
(6)リスク・アセットの額の合計額	68,984	2,928	66,056	△ 808	66,864
うち、オン・バランス	61,275	2,291	58,984	△ 330	59,314
うち、オフ・バランス	1,889	127	1,762	Δ 183	1,945

【単体】 (単位:億円)

	27年3月末	[速報值]	26年3月末		25年3月末
		26年3月末比		25年3月末比	
(1)総自己資本比率 (5)÷(6	12.99 %	△ 0.06 %	13.05 %	△ 0.64 %	13.69 %
Tier 1比率 (2)÷(6	12.33 %	0.26 %	12.07 %	0.71 %	11.36 %
普通株式等Tier 1比率 (3)÷(6	12.12 %	0.26 %	11.86 %	0.65 %	11.21 %
(2)Tier 1資本	8,369	537	7,832	363	7,469
(3)普通株式等Tier 1資本	8,222	526	7,696	329	7,367
うち、評価・換算差額等の額	574	396	178	178	1
その他Tier 1資本	147	12	135	33	102
うち、適格旧Tier 1資本調達手段の額	280	△ 40	320	△ 40	360
(4)Tier 2資本	446	△ 191	637	△ 895	1,532
うち、適格旧Tier 2資本調達手段の額	_	△ 300	300	△ 863	1,163
うち、評価・換算差額等に係る経過措置による質	入額 564	74	490	△ 111	601
(5)総自己資本 (2)+(4)	8,816	346	8,470	△ 531	9,001
(6)リスク・アセットの額の合計額	67,840	2,966	64,874	△ 839	65,713
うち、オン・バランス	60,569	2,331	58,238	△ 360	58,598
うち、オフ・バランス	1,802	134	1,668	△ 167	1,835

# Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

#### 【単体】

①リスク管理債権等の残高

(単位:百万円)

		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
IJ	破綻先債権額	3,811	△ 827	4,638	△ 641	5,279
ス	延滞債権額	182,340	6,762	175,578	△ 698	176,276
管	3ヵ月以上延滞債権額	4,182	488	3,694	△ 838	4,532
理 債	貸出条件緩和債権額	15,510	△ 6,948	22,458	△ 1,672	24,130
権	合 計	205,845	△ 523	206,368	△ 3,851	210,219
	(部分直接償却額)	(40,845)	(△ 9,883)	(50,728)	(△ 12,253)	(62,981)
貸出	台金残高(末残)	9,778,038	272,860	9,505,178	115,326	9,389,852

<sup>(</sup>注)1. リスク管理債権額は、部分直接償却実施後の金額で表示しております。

#### ② 貸出残高比率

(単位:%)

		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
貸	破綻先債権額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
出	延滞債権額	1.8	0.0	1.8	0.0	1.8
残高	3ヵ月以上延滞債権額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
比	貸出条件緩和債権額	0.1	△ 0.1	0.2	0.0	0.2
率	合 計	2.1	0.0	2.1	△ 0.1	2.2

#### 【連結】

#### ①リスク管理債権等の残高

(単位:百万円)

		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
IJ	破綻先債権額	3,811	△ 827	4,638	△ 641	5,279
ス	延滞債権額	182,071	3,749	178,322	△ 958	179,280
管	3ヵ月以上延滞債権額	4,182	488	3,694	△ 838	4,532
理債	貸出条件緩和債権額	15,510	△ 6,948	22,458	△ 1,672	24,130
権	合 計	205,576	△ 3,536	209,112	△ 4,111	213,223
	(部分直接償却額)	(53,279)	(△ 8,065)	(61,344)	(△ 13,015)	(74,359)
貸出金残高(末残)		9,724,053	270,489	9,453,564	109,590	9,343,974

<sup>(</sup>注)1. リスク管理債権額は、部分直接償却実施後の金額で表示しております。

#### ② 貸出残高比率

(単位:%)

		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
貸	破綻先債権額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
出	延滞債権額	1.8	0.0	1.8	△ 0.1	1.9
残高	3ヵ月以上延滞債権額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
比	貸出条件緩和債権額	0.1	△ 0.1	0.2	0.0	0.2
率	合 計	2.1	△ 0.1	2.2	0.0	2.2

<sup>2.</sup> 未収利息不計上の基準は、自己査定に基づく債務者区分によりおこなっております。

<sup>2.</sup> 未収利息不計上の基準は、自己査定に基づく債務者区分によりおこなっております。

# 2. 貸倒引当金の状況

【単体】 (単位:百万円)

		02/50/14				
		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
貸倒	引当金	57,284	△ 3,867	61,151	4,661	56,490
	一般貸倒引当金	15,203	△ 2,726	17,929	745	17,184
	個別貸倒引当金	42,080	△ 1,142	43,222	3,916	39,306
	特定海外債権引当勘定	_	_	_	_	_

〔連結〕 (単位:百万円)

	KAZ-1HZ					
		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
貸倒引当金		67,115	△ 4,961	72,076	3,210	68,866
	一般貸倒引当金	20,252	△ 4,319	24,571	△ 357	24,928
	個別貸倒引当金	46,863	△ 642	47,505	3,568	43,937
	特定海外債権引当勘定	_	_	Ι	_	ı

# 3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】 (単位:%)

		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
個別貸倒引当金	部分直接償却前	34.0	△ 3.0	37.0	△ 1.0	38.0
凹川貝田リヨ亚	部分直接償却後	20.4	△ 0.5	20.9	2.3	18.6
貸倒引当金	部分直接償却前	40.2	△ 3.8	44.0	△ 0.3	44.3
	部分直接償却後	27.8	Δ 1.8	29.6	2.8	26.8

【連結】 (単位:%)

		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
個別貸倒引当金	部分直接償却前	39.4	△ 1.8	41.2	△ 0.8	42.0
凹加其时打当亚	部分直接償却後	22.7	0.0	22.7	2.1	20.6
貸倒引当金	部分直接償却前	47.2	△ 3.1	50.3	△ 0.3	50.6
貝川기コ亚	部分直接償却後	32.6	△ 1.8	34.4	2.2	32.2

# 4. 金融再生法開示債権の状況

【単体】 (単位:百万円)

			27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
	破産更生債権及び これらに準ずる債権		53,093	9,332	43,761	△ 3,819	47,580
	危険債権		135,150	△ 2,094	137,244	1,748	135,496
	要管理債権		19,692	△ 6,460	26,152	△ 2,510	28,662
要管	理債権以下 計	Α	207,937	779	207,158	△ 4,581	211,739
	要管理債権以外の 要注意先債権		943,760	△ 59,647	1,003,407	3,306	1,000,101
	正常先債権		8,773,707	320,092	8,453,615	89,685	8,363,930
正常	'債権 計		9,717,467	260,445	9,457,022	92,990	9,364,032
合	計	В	9,925,404	261,223	9,664,181	88,410	9,575,771
要管	要管理先債権		21,522	Δ 7,483	29,005	Δ 1,881	30,886
不良	.債権比率(%)	Α÷Β	2.0	Δ 0.1	2.1	Δ 0.1	2.2

【連結】 (単位:百万円)

			27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
	破産更生債権及び これらに準ずる債権		53,135	6,286	46,849	△ 4,027	50,876
	危険債権		136,166	△ 2,310	138,476	1,914	136,562
	要管理債権		19,692	△ 6,460	26,152	△ 2,510	28,662
要	- 管理債権以下 計	С	208,994	△ 2,484	211,478	△ 4,623	216,101
	要管理債権以外の 要注意先債権		948,082	△ 58,748	1,006,830	2,183	1,004,647
	正常先債権		8,841,955	282,327	8,559,628	60,743	8,498,885
正	常債権 計		9,790,038	223,580	9,566,458	62,925	9,503,533
合	計	D	9,999,032	221,096	9,777,936	58,302	9,719,634
要	要管理先債権		22,085	△ 7,504	29,589	△ 1,998	31,587
不.	良債権比率(%)	C÷D	2.0	△ 0.1	2.1	△ 0.1	2.2

# 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】 (単位:百万円)

			27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
保	全額	Α	185,582	△ 876	186,458	4,000	182,458
	貸倒引当金		46,076	△ 2,565	48,641	5,045	43,596
	担保保証等		139,506	1,689	137,817	△ 1,045	138,862
							•
破궑 債権	≣更生債権及びこれらに準ずる ፪、危険債権、要管理先債権 計	В	209,766	△ 245	210,011	△ 3,952	213,963
保	全 率 (%)	Α÷Β	88.4	△ 0.3	88.7	3.5	85.2

# (参考)開示債権別の保全状況推移

(単位:百万円)

		27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
	産更生債権及びこれらに ずる債権	53,093	9,332	43,761	△ 3,819	47,580
	貸倒引当金	18,221	137	18,084	1,355	16,729
	担保保証等	34,871	9,195	25,676	△ 5,174	30,850
	保全率(%)	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0
危	<b>)</b>	135,150	△ 2,094	137,244	1,748	135,496
	貸倒引当金	23,622	△ 1,247	24,869	2,692	22,177
	担保保証等	94,519	△ 3,388	97,907	3,392	94,515
	保全率(%)	87.4	△ 2.0	89.4	3.3	86.1
要	<b>管理先債権</b>	21,522	△ 7,483	29,005	△ 1,881	30,886
	貸倒引当金	4,231	△ 1,456	5,687	998	4,689
	担保保証等	10,115	△ 4,117	14,232	737	13,495
	保全率(%)	66.6	△ 2.0	68.6	9.8	58.8

#### 引当率・保全率(27年3月末)

(単位:億円) 【単体】 自己査定における 分 類 金融再生法に 引当金 引当率 保全率 基づく開示債権 債務者区分 非分類 Ⅱ分類 Ⅲ分類 Ⅳ分類 破綻先 破産更生債権 引当金・担保・保証等に 及びこれらに 準ずる債権 全額引当 全額償却 54 よる保全部分 (6) •引当 実質破綻先 100% 100% 530 259 271 0 0 182 (0) 476 (93)(14)(79)(0)(87)引当金・担保・保証等に よる保全部分 破綻懸念先 危険債権 必要額を引当 1,351 470 58.1% 87.4% 1,351 710 170 236  $(\Delta 21)$  $(\Delta 21)$  $(\Delta 11)$  $(\Delta 36)$ (26)[710] [234] [406] 保全 101 ※[]内の計数は 要管理先 要管理債権 信用 114 引当前の分類額 42 37.1% 66.6% 215 196 17 197  $(\Delta75)$  $(\triangle 65)$  $(\Delta 4)$  $(\Delta 71)$ 要注意先 9,634 要管理先以外 の要注意先  $(\triangle 661)$ 9,419 7,449 72 0.7% 1,969 正常債権  $(\Delta 586)$  $(\Delta 299)$  $(\Delta 288)$ 97.174 (2,604)正常先 87,737 87,737 37 0.0% (3,201)(3,201)合 計 合 計 非分類 Ⅱ分類 Ⅲ分類 Ⅳ分類 合 計 要管理先 以下合計 99.254 99,254 90,454 8,629 570 170 0 (2,613)(2,613)(0)88.4% (2,902) $(\Delta 315)$ (26)100.0% 91.1% 8.7% 0.2% 0.0%

(注)1.()内は26年3月末との増減額を表示しております。

2. 債権額には、銀行保証付私募債を含んでおります。

#### 資産内容の開示における各種基準の比較(27年3月末)

777		O D TEET		1 0 7 3 7 1 4 7			
【単体】						(単位:億円)	_
自己査定	こにおける	金融再生	金融再生法に基づく開示債権			リスク管理債権	
債務	者区分		うち貸	うち貸出金		(対象:貸出金)	
	淀先	破産更生債権及びこれらに		38	]	破綻先債権	
	4	準ずる債権				38	
	破綻先 76	530	511	473		延滞債権	
破綻!	懸念先	危険債権				1,823	
	351	1,351	1,3	50			
	要管理先	要管理債権		41		3ヵ月以上延滞 債権 <b>41</b>	
	215	(注) 196	196	155		条件緩和債権	
				100		155	
要注意先		小 計	小	計		合 計	
9,634	要管理先以外	2,079	2,0	58		2,058	
	の要注意先 9,419	正常債権					
	常先 ,737	97,174	95,	721 		(注)要管理債	権は貸出金のみ
合	計	合 計	合	計			
99,	254	99,254	97,	780	]		

# 6. オフバランス化の状況

#### 【単体】

①危険債権以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位:億円)

		07/50 0 +	00/F0 F + U.			00/E0 E +
		27年3月末	26年3月末比	新規発生額	オフバランス化額	26年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	530	93	179	86	437
	危険債権	1,351	△ 21	242	263	1,372
2	7年3月期	1,882	72	422	349	1,810

		26年3月末	25年3月末比[	新規発生額	オフバランス化額	25年3月末
H	T					
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	437	△ 38	118	157	475
	危険債権	1,372	18	292	274	1,354
2	6年3月期	1,810	△ 20	411	431	1,830

		25年3月末	24年3月末比	新規発生額	オフバランス化額	24年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	475	△ 114	108	221	589
	危険債権	1,354	215	441	225	1,139
2	5年3月期	1,830	102	549	447	1,728

#### ②オフバランス化の実績

(単位:億円)

			(T-12:10:13)
	27年3月期	26年3月期	25年3月期
清算型処理	1	9	24
再建型処理	14	41	95
再建型処理に伴う業況改善	-	I	I
債権流動化	137	160	205
直接償却	△ 111	△ 143	△ 115
その他	307	363	237
回収•返済等	213	214	183
業況改善	94	149	53
슴 計	349	431	447

# 7. 格付別倒産状況

/ 恰当加州生化水						
【単体】						
①倒産1年前の行内格付			_		(単	位:件、億円)
行内格付	27年	3月期	26年	3月期	25年	3月期
יין בוונאן נו	件数	金額	件数	金額	件数	金額
I∼Ⅳ	0	-	0	ı	0	_
V	0	-	0	ı	0	_
VI	1	17	0	İ	0	_
VII	0	-	1	1	0	-
VIII	1	40	3	5	4	46
IX	9	20	6	14	14	56
X	0	_	0	-	1	0
ΧI	2	2	0	ı	5	19
ΧII	5	7	11	49	11	35
格付なし	0	-	0	ı	0	_

# ②倒産半期前の行内格付

(単位:件、億円)

行内格付	27年	3月期	26年	3月期	25年3月期	
1) 内省11	件数	金額	件数	金額	件数	金額
I∼IV	0	-	0	-	0	1
V	0	ı	0	-	0	1
VI	0	ı	0	-	0	1
VII	1	17	1	1	0	1
VIII	0	ı	1	1	0	1
X	8	19	8	18	12	41
X	0	ı	0	-	3	33
ΧI	2	2	0	-	3	14
ΧII	7	48	11	49	17	69
格付なし	0	_	0	_	0	-

- (注)1. 小口の与信(与信額50百万円未満)は除いております。
  - 2. 金額は部分直接償却前の与信額であります。

# 8. 業種別貸出状況等(特別国際金融取引勘定を除く国内店分)

# ① 業種別貸出金

【単体】 (単位:百万円)

	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
合 計	9,761,232	269,859	9,491,373	111,874	9,379,499
製 造 業	870,012	△ 47,076	917,088	△ 48,444	965,532
農業、林業	2,695	△ 275	2,970	△ 375	3,345
漁業	5,383	△ 199	5,582	△ 2,178	7,760
鉱業、採石業、砂利採取業	4,345	18	4,327	3	4,324
建設業	227,533	△ 11,005	238,538	△ 13,659	252,197
電気・ガス・熱供給・水道業	25,381	9,082	16,299	1,927	14,372
情報通信業	63,733	8,286	55,447	△ 6,383	61,830
運輸業、郵便業	303,446	△ 6,770	310,216	△ 29,039	339,255
卸 売 業 、 小 売 業	793,292	42,662	750,630	14,329	736,301
金融業、保険業	197,671	7,099	190,572	1,970	188,602
不動産業、物品賃貸業	2,680,484	132,384	2,548,100	20,467	2,527,633
その他の各種サービス業	724,524	16,494	708,030	△ 19,330	727,360
地 方 公 共 団 体	242,305	45,649	196,656	33,917	162,739
そ の 他	3,620,422	73,511	3,546,911	158,663	3,388,248

# ② 業種別リスク管理債権

【単体】 (単位:百万円)

<u> </u>					(   P   P   77   77
	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
合 計	205,845	△ 523	206,368	△ 3,851	210,219
製 造 業	32,194	2,337	29,857	372	29,485
農業、林業	298	271	27	3	24
漁業	ı	Δ2	2	△ 25	27
鉱業、採石業、砂利採取業	-	_	-	_	_
建 設 業	11,753	△ 1,199	12,952	△ 3,133	16,085
電気・ガス・熱供給・水道業	4	0	4	4	0
情 報 通 信 業	2,561	892	1,669	△ 195	1,864
運輸業、郵便業	6,688	△ 63	6,751	△ 5	6,756
卸売業、小売業	25,496	△ 692	26,188	398	25,790
金融業、保険業	1,010	△ 50	1,060	△ 23	1,083
不動産業、物品賃貸業	41,501	△ 5,548	47,049	△ 3,893	50,942
その他の各種サービス業	27,495	Δ 1,869	29,364	1,570	27,794
地 方 公 共 団 体		_		_	_
そ の 他	56,841	5,401	51,440	1,076	50,364

# ③ 業種別金融再生法開示債権

【単体】 (注)要管理債権以下の債権を対象としております。 (単位:百万円)

	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
合 計	207,937	779	207,158	△ 4,581	211,739
製 造 業	32,250	2,271	29,979	230	29,749
農業、林業	298	271	27	3	24
漁業	1	△ 2	2	△ 25	27
鉱業、採石業、砂利採取業	-	_	-	_	_
建設業	11,767	△ 1,190	12,957	△ 3,144	16,101
電気・ガス・熱供給・水道業	4	0	4	4	0
情報通信業	4,154	2,404	1,750	△ 209	1,959
運輸業、郵便業	6,688	△ 70	6,758	△ 43	6,801
卸売業、小売業	25,795	△ 785	26,580	190	26,390
金融業、保険業	1,035	△ 44	1,079	△ 22	1,101
不動産業、物品賃貸業	41,571	△ 5,508	47,079	△ 3,998	51,077
その他の各種サービス業	27,523	△ 1,963	29,486	1,501	27,985
地 方 公 共 団 体	_	_	_	_	_
そ の 他	56,847	5,396	51,451	931	50,520

# 9. 貸出金の残高

#### 【単体】

#### ① 貸出金の末残・平残(全店)

(単位:億円)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
(末 残)	97,780	2,729	95,051	1,153	93,898
(平 残)	96,367	2,412	93,955	1,916	92,039

② 貸出金内訳(末残)(特別国際金融取引勘定を除く国内店分)及び中小企業等貸出比率 (単位:億円)

_	<u>○ 其出並下部代末次/代内別自体並開水 計劃たと称(自計加</u> 力/次)(十十五末寺真出五十						(十二:10:17)
			27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
	大中堅企業向け貸出		14,949	184	14,765	△ 462	15,227
П	中小企業等貸出	Α	78,971	2,046	76,925	674	76,251
	中小企業向け貸出		30,233	1,042	29,191	△ 496	29,687
	個人向け貸出	В	48,738	1,005	47,733	1,170	46,563
	住宅系ローン		45,137	910	44,227	1,134	43,093
	住宅ローン		30,916	546	30,370	655	29,715
	アパートロー	く	14,220	364	13,856	478	13,378
	その他のローン		3,600	95	3,505	35	3,470
1	公共向け貸出		3,691	469	3,222	906	2,316
合	計	С	97,612	2,699	94,913	1,119	93,794
県	県内リテール貸出		66,872	1,344	65,528	622	64,906
_	県内中小企業向け貸出		23,358	563	22,795	△ 343	23,138
J.	県内個人向け貸出		43,513	781	42,732	964	41,768
(33.3			佐佐山のことせた			- ·	

(注)県内リテール貸出=中小企業等貸出のうち神奈川県内の残高

(単位:%)

中小企業等貸出比率 A÷C	80.9	△ 0.1	81.0	△ 0.2	81.2
個人向け貸出比率 B÷C	49.9	△ 0.3	50.2	0.6	49.6

(参考) (単位:億円)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
住宅ローン実行額(注1)、(注2)	2,671	△ 433	3,104	Δ 1,186	4,290
アパートローン実行額(注1)	1,647	△ 16	1,663	68	1,595

<sup>(</sup>注1)管理ベース

# ③ 貸出金内訳(平残)(特別国際金融取引勘定を除く国内店分)

(単位:億円)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
大中堅企業向け貸出	15,091	85	15,006	△ 203	15,209
中小企業等貸出	77,694	1,294	76,400	1,721	74,679
中小企業向け貸出	29,673	322	29,351	△ 339	29,690
個人向け貸出	48,021	972	972 47,049		44,989
住宅系ローン	44,484	898	43,586	1,985	41,601
住宅ローン	30,527	454	30,073	1,495	28,578
アパートローン	13,957	445	13,512	489	13,023
その他のローン	3,536	74	3,462	75	3,387
公共向け貸出	3,418	996	2,422	365	2,057
合 計	96,204	2,375	93,829	1,882	91,947

#### ④ 地域別貸出金残高

(単位:億円)

	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
アジア向け貸出	324	78	246	97	149
うちリスク管理債権	_	_	_	_	_
中南米向け貸出	155	1	154	Δ2	156
うちリスク管理債権	_	_	_	_	_

<sup>(</sup>注2)フラット35は除く

# 10. 預金の残高

#### 【単体】

① 預金の末残・平残(全店)

(単位:億円)

(単位:億円)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
(末 残)	121,585	2,902	118,683	3,834	114,849
(平 残)	116,524	3,476	113,048	4,513	108,535

# ② 預金者別預金残高(特別国際金融取引勘定を除く国内店分)

(末残)

	27年3月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末比	25年3月末
個 人	89,411	2,286	87,125	2,941	84,184
うち流動性	61,325	2,820	58,505	3,283	55,222
うち定期性	27,728	△ 495	28,223	△ 269	28,492
法人	23,167	893	22,274	619	21,655
公 金	7,256	△ 619	7,875	△ 108	7,983
金融	1,286	17	1,269	291	978
· 合 計	121,121	2,576	118,545	3,744	114,801
うち神奈川県内	111,608	2,663	108,945	2,766	106,179

(平残) (単位:億円)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
個 人	88,542	2,515	86,027	3,001	83,026
法人	23,055	969	22,086	1,092	20,994
公 金	3,782	△ 282	4,064	374	3,690
金融	780	3	777	57	720
e 計	116,160	3,206	112,954	4,522	108,432
うち神奈川県内	106,708	2,881	103,827	3,736	100,091

# 11. 個人向け預り資産の残高等

①個人向け預り資産の残高

【単体】 (単位:億円)

27年3月末 26年3月末比 26年3月末 25年3月末比 25年3月末

		27 107171	20年3月末比	20 10717	25年3月末比	20 10/1/1
投資信託		6,185	899	5,286	107	5,179
年金等保険		9,637	41	9,596	△ 46	9,642
外貨預金		335	△ 42	377	△ 74	451
公共債		1,744	△ 684	2,428	△ 737	3,165
個人向け投資型商品合計	Α	17,902	212	17,690	△ 748	18,438
個人預金(円貨預金)		89,075	2,328	86,747	3,014	83,733
個人向け預り資産合計	В	106,977	2,540	104,437	2,265	102,172
個人向け投資型商品比率	Α÷Β	16.7%	△0.2%	16.9%	△1.1%	18.0%
【連結】	•					-
浜銀TT証券㈱の 個人向け投資型商品	С	3,500	510	2,990	237	2,753
個人向け投資型商品 グループ合計	D=A+C	21,403	723	20,680	△ 511	21,191
個人向け預り資産 グループ合計	E=B+C	110,478	3,050	107,428	2,503	104,925
個人向け投資型商品比率 グループ合計	D÷E	19.3%	0.1%	19.2%	△0.9%	20.1%

#### ② 個人向け投資型商品販売額

【連結】 (単位:億円)

		27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
投資信託販売額(	単体)	4,370	800	3,570	225	3,345
年金等保険販売額	[(単体)	1,574	442	1,132	△ 116	1,248
浜銀TT証券(株)の打	<b>投資型商品販売額</b>	1,938	△ 45	1,983	502	1,481
個人向け投資型商品	販売額グループ合計	7,884	1,198	6,686	611	6,075

# 12. 資金運用・調達勘定の平均残高等

【単体】 ①国内業務部門 (単位:億円)

		2	7年3月期		2	6年3月期		25年3月期			
		平残	利息	利回(%)	平残	利息	利回(%)	平残	利息	利回(%)	
咨.	金運用勘定	(2,831)	(1)		(3,261)	(2)		(2,557)	(2)		
只.	业凭介酌足	121,177	1,598	1.31	117,598	1,640	1.39	117,719	1,698	1.44	
	うち貸出金	95,206	1,312	1.37	93,169	1,379	1.48	91,455	1,459	1.59	
	うち有価証券	21,697	256	1.18	19,662	230	1.16	21,950	210	0.95	
	うちコールローン	113	0	0.29	246	0	0.24	265	0	0.21	
	うち預け金	146	0	0.33	0	0	0.02	0	0	0.02	
	うち買入金銭債権	1,123	17	1.55	1,222	19	1.62	1,423	22	1.56	
資:	金調達勘定	123,174	47	0.03	118,266	67	0.05	113,968	86	0.07	
	うち預金	114,738	39	0.03	111,452	45	0.04	106,940	51	0.04	
	うち譲渡性預金	1,285	0	0.05	1,110	0	0.06	1,078	0	0.05	
	うちコールマネー	2,870	1	0.06	2,324	1	0.07	1,194	1	0.08	
	うち債券貸借取引受入担保金	1,116	1	0.09	401	0	0.09	106	0	0.09	
	うち借用金	3,075	3	0.10	2,394	8	0.35	3,998	20	0.52	
	うち社債	87	1	1.63	576	10	1.88	643	12	1.94	

<sup>(</sup>注)()内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平残・利息(内書き)であります。

②国際業務部門 (単位:億円)

Ť		2	7年3月期		2	6年3月期		25年3月期		
		平残	利息	利回(%)	平残	利息	利回(%)	平残	利息	利回(%)
資	金運用勘定	7,279	60	0.83	6,682	44	0.66	5,314	34	0.64
	うち貸出金	1,161	11	0.99	786	7	0.99	583	6	1.05
	うち有価証券	2,069	20	0.99	1,303	15	1.22	552	6	1.20
	うちコールローン	2,401	12	0.50	2,193	9	0.42	1,525	8	0.56
	うち預け金	1,583	14	0.93	2,338	9	0.41	2,604	11	0.42
咨	金調達勘定	(2,831)	(1)		(3,261)	(2)		(2,557)	(2)	
貝	亚讷连勘足 	7,200	45	0.63	6,563	32	0.49	5,211	30	0.58
	うち預金	1,785	5	0.28	1,596	3	0.20	1,595	3	0.24
	うちコールマネー	954	3	0.40	946	3	0.33	599	2	0.48
	うち債券貸借取引受入担保金	1,004	3	0.29	309	0	0.30	48	0	0.38
	うち借用金	623	12	2.07	448	12	2.73	410	12	2.95

<sup>- (</sup>注)()内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平残・利息(内書き)であります。

③全店ベース (単位:億円)

		2	7年3月期	]	2	6年3月期		25年3月期		
		平残	利息	利回(%)	平残	利息	利回(%)	平残	利息	利回(%)
資	金運用勘定	125,625	1,656	1.31	121,019	1,682	1.38	120,477	1,730	1.43
	うち貸出金	96,367	1,324	1.37	93,955	1,386	1.47	92,039	1,465	1.59
	うち有価証券	23,767	277	1.16	20,966	245	1.17	22,503	216	0.96
	うちコールローン	2,515	12	0.49	2,439	9	0.40	1,790	9	0.51
	うち預け金	1,730	15	0.88	2,338	9	0.41	2,604	11	0.42
	うち買入金銭債権	1,123	17	1.55	1,222	19	1.62	1,423	22	1.56
資	金調達勘定	127,543	90	0.07	121,568	97	0.07	116,621	114	0.09
	うち預金	116,524	44	0.03	113,048	48	0.04	108,535	55	0.05
	うち譲渡性預金	1,285	0	0.05	1,110	0	0.06	1,078	0	0.05
	うちコールマネー	3,824	5	0.15	3,271	4	0.14	1,794	3	0.21
	うち債券貸借取引受入担保金	2,121	4	0.19	711	1	0.19	154	0	0.18
	うち借用金	3,698	15	0.43	2,843	20	0.73	4,408	33	0.74
	うち社債	87	1	1.63	576	10	1.88	643	12	1.94

# 13. 預貸率•預証率

#### 【単体】

①預貸率(全店)

(単位:%)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期	
末残ベース	79.59	△ 0.03	79.62	△ 1.76	81.38	
平残ベース	81.79	△ 0.51	82.30	△ 1.66	83.96	

(注)預金には、譲渡性預金を含んでおります。

②預証率(全店)

(単位:%)

	27年3月期	26年3月期比	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
末残ベース	20.03	2.86	17.17	△ 2.13	19.30
平残ベース	20.17	1.81	18.36	△ 2.16	20.52

(注)預金には、譲渡性預金を含んでおります。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、その実現を約束する趣旨のものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。